

卵子提供・代理出産で家族をつくる

日時：2016年8月20日(土) 13:30-16:00

場所：東京アメリカンクラブ Brooklyn 2&3

港区麻布台 2-1-2 tel.03-4588-0381

参加費：1家族につき100ドル(お茶・お菓子・懇談会つき)

※ 講演後、ご相談が可能です。ご夫婦での参加、ご家族での参加も可能です。VISA, MASTER, AMEX など、国内発行のクレジットカードでお支払いできます。

Dr. Said T. Daneshmand, MD, FACOG.

(Practice Director, The Fertility Center, San Diego, Los Angeles, New York)

“Surrogacy Steps in the U.S.” (米国での代理出産) (通訳付)

清水直子 *Shimizu Naoko*

(さくらライフセイブアソシエイツ代表取締役)

「代理出産とロキタンスキー症候群」

日比野由利 *Hibino Yuri*

(金沢大学医薬保健学総合研究科助教)

「私がみてきた渡航先の実情と法律」

[お申込先]

さくらライフセイブアソシエイツ (Sakura Life Save Associates, Inc)

清水直子

e-mail: nshimizu@sakuralifesave.com

ホームページ: <http://www.sakuralifesave.com>



プロフィール



Dr. Said T. Daneshmand, MD, FACOG.

UCLA Medical Center で生殖医療の医師としてのトレーニングを積む。1999年より The Fertility Center of Las Vegas に着任、加齢の卵子への影響を研究し、卵子凍結技術におけるパイオニアの一人でもある。不妊分野で権威ある雑誌 *Fertility and Sterility* のレビューもつとめる。American Society for Reproductive Medicine(ASRM)、European Society of Human Reproduction and Embryology (ESHRE)のメンバー。



清水直子(*Shimizu Naoko*)

コロンビア大学、ニューヨーク大学で学び、MBA 取得。2003年、ニューヨークでさくらセイブアソシエイツを設立。以来、癌、難病、臓器移植、生殖医療の分野で日米の架け橋となる医療コンサルティングを提供しつづけている。ニューヨークシティ・医療ビジネスリーダーとして、栄誉を授与された。ニューヨーク在住は21年以上。



日比野由利 (*Hibino Yuri*)

2010年から不妊ツーリズムや世界の代理出産について研究を始め、現在は、卵子提供や代理出産で家族となった人々のノーマライゼーションや子どもへのテリングについて関心を持つ。『ルポ生殖ビジネス 世界で「出産」はどう商品化されているか』(朝日選書)、*Gestational Surrogacy in Japan*. E.Scott Sills (ed).*Handbook of Gestational Surrogacy*(Cambridge UP)などを著した。